

日本音韻論学会 2016 年度春期研究発表会 プログラム

10:00 – 10:15 受付

10:15 – 10:20 開会挨拶

セッション 1 一般発表

司会：太田聡（山口大学）

10:20 – 11:00 金アリン(九州大学)

「韓国語における 4 音節と 5 音節の音韻的・形態的境界」

11:00 – 11:40 李墨形（大阪大学）

「最適性理論から見た日本語漢語の優勢なアクセント型の産出」

（休憩 80 分）

セッション 2 一般発表

司会：佐野真一郎（慶應義塾大学）

13:00 – 13:40 小川晋史(熊本県立大学)

「品川庄司はなぜ庄司品川でないのか？」

（休憩 5 分）

セッション 3 学位取得者講演

司会：田中真一（神戸大学）

13:45 – 14:45 村田真実(大阪大学)

「統計手法を用いた諸方言アクセント分類の実証的研究—京阪式アクセントと讃岐式アクセントを中心に—」（徳島大学 2014）

（休憩 10 分）

14:55 – 17:25 日本音韻論学会 20 周年記念企画

14:55 – 15:00 日本音韻論学会ロゴマーク公開・表彰

15:00 – 17:25 シンポジウム「音韻研究の昔と今」

司会：田中伸一（東京大学）

講師：元会長 窪菌晴夫（国立国語研究所）

前会長 上田功（大阪大学）

現会長 田端敏幸（千葉大学）

（休憩 5 分）

17:30 – 17:55 総会

17:55 – 18:00 閉会挨拶

18:20 – 20:20 懇親会

会場：首都大学東京・秋葉原サテライトキャンパス 秋葉原ダイビル12階 1202号室（東京都千代田区外神田1-18-13・JR秋葉原駅「電気街口」徒歩1分）地図は以下のサイ

トを参照http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html

参加費：会員：無料，非会員学生：500 円，非会員：2,000 円

問合せ：六川雅彦（南山大学）担当理事 phsj.spring@gmail.com